

のおがた

議会だより

1月臨時会・3月定例会

- ◆令和8年度直方市一般会計予算を可決
- ◆直方市ハートフル奨学金条例を廃止



旧いこいの村から図書館へ
SL (蒸気機関車) を移設
 (2款1項5目 旧いこいの村SL移設業務委託料)



植木のフケ水路に**転倒ゲート**を設置
 ※水位が設定値を超えると自動的にゲートが倒れ、急激な増水を防ぐ
 (6款1項5目 ゲート整備工事)

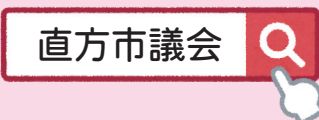


直方市保健福祉センター
「ゆずりあ」 開設 (正面ロビーの様子)
 (3款1項1目 社会福祉総務費)

主な内容

- P.2 (1月臨時会・3月定例会)
 提出議案とその結果
 賛否の分かれた議案、質疑
- P.4 委員会の審査
- P.8 一般質問
- P.12 水仙

市議会情報



△「直方市議会」で検索
 または こちらを ©H E C K

1月臨時会に提出された議案等とその結果

予算		
議案第1号	令和7年度直方市一般会計補正予算（第5号）	原案可決
議案第2号	令和7年度直方市一般会計補正予算（第6号）	原案可決

質 疑

1月臨時会で質疑が行われた主な議案については次のとおりです。

議案番号	議案名	発言者	質疑項目
第1号	令和7年度直方市一般会計補正予算（第5号）	那須 和也	【歳出】物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 ほか
		渡辺 和幸	【歳出】物価高騰生活者支援給付金 ほか

3月定例会に提出された議案等とその結果

条例		
議案第3号	直方市火災予防条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第4号	直方市介護サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第5号	直方ふれあい農業広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第16号	直方市会計年度任用職員の給与、費用弁償及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第17号	直方市部設置条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第18号	直方市職員定数条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第19号	直方市介護保険条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第20号	直方市ハートフル奨学金条例を廃止する条例について	原案可決
議案第21号	直方市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第22号	直方市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決
発議第1号	直方市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
予算		
議案第9号	令和7年度直方市一般会計補正予算（第7号）	原案可決
議案第10号	令和7年度直方市国民健康保険特別会計補正予算（第5号）	原案可決
議案第11号	令和7年度直方市同和地区住宅資金貸付事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第12号	令和7年度直方市介護保険特別会計補正予算（第5号）	原案可決
議案第13号	令和7年度直方市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第14号	令和7年度直方市水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第15号	令和7年度直方市下水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第24号	令和8年度直方市一般会計予算	原案可決
議案第25号	令和8年度直方市国民健康保険特別会計予算	原案可決
議案第26号	令和8年度直方市同和地区住宅資金貸付事業特別会計予算	原案可決

議案第 27 号	令和 8 年度直方市介護保険特別会計予算	原案可決
議案第 28 号	令和 8 年度直方市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第 29 号	令和 8 年度直方市上頓野産業団地造成事業特別会計予算	原案可決
議案第 30 号	令和 8 年度直方市水道事業会計予算	原案可決
議案第 31 号	令和 8 年度直方市下水道事業会計予算	原案可決
人事		
議案第 23 号	人権擁護委員候補者の推薦について	適 任
その他		
議案第 6 号	市道路線の認定について	原案可決
議案第 7 号	市道路線の変更について	原案可決
議案第 8 号	市道路線の廃止について	原案可決
諮問第 1 号	退職手当支給制限処分に対する審査請求に関する諮問について	妥 当
意見書案第 1 号	OTC 類似薬の保険適用除外について慎重にされることを求める意見書について	原案可決
報告		
報告第 1 号	専決処分事項の報告について（交通事故に係る損害賠償の額を定めること）	報 告
報告第 2 号	専決処分事項の報告について（道路災害に係る損害賠償の額を定めること）	報 告

賛否の分かれた議案

議案番号	公明党		正誠会		市民クラブ		ふたば		日本共産党		プラタナス		令和会		れいめい						
	議員名	宮園祐美子	紫村博之	岡松誠二	篠原正之	野下昭宣	澄田和昭	中西省三	草野知一郎	那須和也	渡辺和幸	高宮誠	村田明子	矢野富士雄	松田昇	渡辺幸一	渡辺克也	森本裕次	安永浩之	田代文也	
第 20 号	×	×	○	○	×	×	○	○	×	×	欠	×	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第 21 号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第 22 号	○	○	○	○	○	棄	○	○	×	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第 24 号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第 25 号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第 27 号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第 28 号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第 30 号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
意見書案第 1 号	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

○：賛成、×：反対、欠：欠席、棄：棄権、除：除斥

—：議長には賛成・反対の意思表示をする表決権がありませんが、賛成・反対が同数になった場合、可否を決める裁決権があります。

※その他の結果については、全会一致で賛成となっています。

質 疑

3月定例会で質疑が行われた主な議案については次のとおりです。

議案番号	議案名	発言者	質疑項目
第 9 号	令和7年度直方市一般会計補正予算（第7号）	那須 和也	【歳出】弁護士委託料 ほか
		渡辺 和幸	【歳出】放課後児童健全育成事業委託料 ほか
第 20 号	直方市ハートフル奨学金条例を廃止する条例について	宮園 祐美子	本条例を廃止するに足る合理的理由について ほか
第 22 号	直方市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	渡辺 和幸	議案第 21 号、第 22 号との関係性について ほか
第 24 号	令和8年度直方市一般会計予算	篠原 正之	【歳出】新幹線新駅設置に係る調査業務委託料 ほか
		渡辺 和幸	【歳入】学校給食費収入 【歳出】こども食堂等事業費補助金 ほか
		草野 知一郎	【歳出】旧いこいの村S L 移設業務委託料
		那須 和也	【歳出】旧いこいの村S L 移設業務委託料 ほか
		宮園 祐美子	【歳出】結婚新生活支援補助金
		安永 浩之	【歳出】児童福祉施設扶助費 ほか
第 25 号	令和8年度直方市国民健康保険特別会計予算	渡辺 和幸	国民健康保険被保険者数の推移について ほか
第 27 号	令和8年度直方市介護保険特別会計予算	渡辺 和幸	令和8年度の介護報酬の改定について ほか
第 28 号	令和8年度直方市後期高齢者医療特別会計予算	渡辺 和幸	令和8年度の保険料見直しについて ほか

総務常任委員会

教育民生常任委員会

産業建設常任委員会

委員会の報告

【1月臨時会】1月27日（総務・教育民生）、【3月定例会】3月9日、10日（総務・教育民生・産業建設）に開催され付託された議案について審査した主な内容です。

総務常任委員会

【1月臨時会】

令和7年度直方市一般会計補正予算（第5号）のうち所管分について

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の交付額を上回る歳入予算が計上されているが、最終的に交付限度額を超える部分については一般財源等に対応していくのか尋ねました。

所管課からは、交付金の取り漏らしがないよう、最終的な不用額等も考慮しつつ、超過分については一般財源等に対応していくとの回答がありました。

また委員からは、国が示す推奨事業メニューの生活者支援及び事業者支援について、事業別に配分すべき金額の基準等はあるのか尋ねました。

所管課からは、国から一定の推奨メニュー等は示さ

れているが、地域の実情に合わせ、自治体独自の判断で配分できるとの回答がありました。

採決の結果、可決すべきものと決定しました。

令和7年度直方市一般会計補正予算（第6号）について

今回の選挙に際し、在外邦人の方の投票に支障が及ぶことはないかと尋ねました。

所管課からは、既に大使館等で手続済みの方については問題ないが、新たに投票を希望する方については間に合わない可能性があるとの回答がありました。

委員会としては、今回選挙までの日程が短いことから、福岡県では事前の立候補予定者の説明会が開催できず、また在外邦人の方で新規に投票を希望する方には間に合わないという事態も生じており、選挙に参加す

る権利が部分的にでも侵害されていると考えられる。有権者や自治体職員にとつても、予算編成を含め一番大変な時期であり、現に東京都や神奈川県内の自治体の首長からも自治体の現況について緊急声明が出されている。本市としても市長会等を通じて、きちんと選挙に参加できる権利を確保した上での解散等を検討する旨を国に提言するよう要望しました。

採決の結果、可決すべきものと決定しました。

教育民生常任委員会

令和7年度直方市一般会計補正予算（第5号）のうち所管分について

社会福祉総務費について、物価高騰生活者支援給付金支給業務委託料が高額であるが、委託しなければならぬ理由は何かと尋ねました。

所管課からは、令和7年

度の給付事業が継続中のため、今回の給付事業は市民部の職員数名によるプロジェクトチームでの対応となること、また対象世帯が拡大されることから、短時間で速やかに支給することを目的としてコールセンターなどの委託をするとの回答がありました。

また、事務費が安くなる方法は考えられないのかと尋ねました。

所管課からは、委託料の予算については最大値で算定しているため、精査をして抑制できるよう努力していくとの回答がありました。

採決の結果、可決すべきものと決定しました。



【3月定例会】

総務常任委員会

令和8年度直方市一般会計予算のうち所管分について

旧いこいの村SL移設業務委託料について、SLの設置場所はどこか尋ねました。

所管課からは、図書館横南側駐車場に設置するとの回答がありました。

それを受け、もともとユメニティのおがたの駐車場は少なくユメニティのおがたの誘客をしようとすれば駐車場は増やさなければならぬが、駐車場は不足しないのか尋ねました。

所管課からは、現在図書館南側駐車場はロータリー式の駐車場で9台駐車できるが、これをゲート式にして14台確保する予定であるとの回答がありました。今回の費用2,714万9,000円はふるさと納税の

基金から出すのか尋ねました。

所管課からは、2分の1が国の交付金である地域未来交付金で残りの2分の1はふるさと納税を充てるとの回答がありました。

また、図書館南側にSLを設置して直方市に7両あるSLをアピールしていくことだと思うが、全国にSLが何両あり、その内静態保存が何両、動態保存が何両で、どこの自治体にある、そこと比較してこういうようなことをして直方市のSLを訴えていくというような研究はしているのか尋ねました。

所管課からは、具体的な調査は行っていないとの回答がありました。

SLを多く保存されている自治体は、博物館や鉄道記念館に展示している。直方市の7両はバラバラにある。2年間で約5,000万円使うのであれば移設後の効果と今回の投資の回収に

ついて検証はしているのか尋ねました。

所管課からは、移設後の具体的な数値目標については精査が足りない部分があるが、移設後はこれまで点で存在していたSLを石炭記念館も含めて面で捉えて、SLを市の重要な文化・観光コンテンツとしてブランディングして活用していくとの回答がありました。

その回答を受け、移設することでのこの施設に何人来て、それで収入が増え、投資の回収ができるところまで考えないと市民の理解が得られない。中にはそこにお金をかけるなら給食費を無償化してほしい。そっちのほうが生話が助かると言う人もいるかもしれない。今回の移設でかえって悪くならないよう直方市に点在するSLをどうブランディングして観光資源として活用するかについて、明確なビジョンと方向性を示すよう要望しました。

採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

次に防犯灯の電気代について、まず所管課から令和8年度から、地域が管理している防犯灯を市に移管することに伴い光熱費が増額しているとの説明があり、防犯灯に関しては基本的に市に移管するが、なぜ一部自治区公民館からの負担金を求めるのか尋ねました。

所管課からは、従来、防犯灯の設置は市が行い、自治区公民館が電気代を負担していたが、今回電気代、故障等の防犯灯の取替えを市が行うこととしたことから、当初の経緯等を勘案し自治区公民館に一部負担をお願いしているとの回答がありました。

採決の結果、可決すべきものと決定しました。

教育民生常任委員会

令和7年度直方市一般会計補正予算（第7号）のうち所管分について

屋内運動場空調設備設置工事について、令和7年12月補正から今回の補正の変更点は何かと尋ねました。

所管課からは、新たな経済対策により補助基準単価が引き上げられたこと、既に申請している中学校分の前倒しだけでなく、小学校分も新規分として申請したことである。このことにより財政負担軽減につながっているとの回答がありました。

次に、書かない窓口システム導入事業について、書かない窓口システムとは具体的にどのようなものかと尋ねました。

所管課からは、例えば転入手続の場合、今は異動届を書いていただいているが、窓口での聞き取りとマイナ

ンバーカード等の読み取りで異動届をつくっていくものになる。また、各部署を回る際にそれぞれで申請書を書いていただいているが、それを自動で作成し電子で署名をいただくようになるとの回答がありました。

採決の結果、可決すべきものと決定しました。

直方市ハートフル奨学金条例を廃止する条例について

必要とする子供がいるかもしれないので、この奨学金をなくしてしまわなくてもいいのではないかと尋ねました。

所管課からは、申込が少なくなっている実態やほかの奨学金制度、授業料実質無償化など国の制度の充実から考え、この事業は廃止し、違う課題解決に向けた取組を進めていきたいとの回答がありました。

また、条例は残したまま予算をゼロにする方法も考えられるのではないかと尋

ねました。

所管課からは、条例を残しておいてもいつまた運用するのかという問題もあるため、今回は廃止したほうがいいと考えているとの回答がありました。

委員会としては、他の奨学金などいろいろな選択肢があることを子供たちにきちんと伝えるよう要望しました。

採決の結果、可決すべきものと決定しました。

令和8年度直方市一般会計予算のうち所管分について

老人福祉施設扶助費について、増額の要因は単価の増額なのか入所者数の増加なのかと尋ねました。

所管課からは、単価・入所者数の両方が影響している。両方を加味したところ、実績に基づき算定しているとの回答がありました。

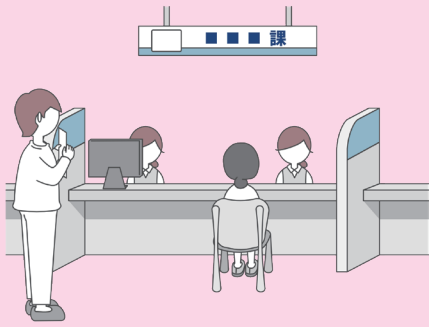
また、扶助費において市が決定している部分があると思うが、物価高騰分はど

のくらい加味されているのかと尋ねました。

所管課からは、国からの介護報酬改定の方向性に準ずる形で適正な基準額の見直しを行っていく予定であるとの回答がありました。

委員会としては、老人・障がい事業所への給付費の予算執行については、国が示す処遇改善、物価高騰等を十分勘案するよう要望しました。

採決の結果、可決すべきものと決定しました。



産業建設常任委員会

令和7年度直方市一般会計補正予算(第7号)のうち所管分について

脱炭素社会の実現に向けた直方市脱炭素推進補助金について、小・中学校3施設に382キロワットの太陽光発電設備を設置するにあたり、発電した電気をどのように活用するか尋ねました。

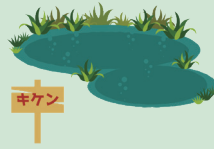
所管課からは、対象施設での自家消費を基本とし、余った電力は電線を通じて他の公共施設に供給するシステムとなっており、蓄電池は各施設に15キロワットの小さいものを設置するのみであるとの回答がありました。

次に、ため池劣化状況評価業務委託料について、事業の詳細内容は何か尋ねました。

所管課からは、防災重点農業用ため池80池のうち、令和7年度は11池、令和8年度は15池の調査を予定しており、

令和9年度までに完了を目指している。調査は施設の傷み具合、堤体状況、漏水状況など現状を把握するためのものであるとの回答がありました。

採決の結果、可決すべきものと決定しました。



令和7年度直方市水道事業会計補正予算(第3号)について

起債の利率を3%以内から5%以内に変更する理由は何か尋ねました。

所管課からは、当初3%以内で設定していたが、日本銀行の利上げに伴う市場金利の変動により、現在は3%以内で収まっているものの、今後の金利上昇に備えて利率限度額を5%以内に変更する必要があった。また、金利は1か

月ごとに変動するため万全の策を取るためであるとの回答がありました。

採決の結果、可決すべきものと決定しました。

令和8年度直方市一般会計予算のうち所管分について

有料指定ごみ袋作成業務委託料について、減額となった理由は何か尋ねました。

所管課からは、コロナ禍での供給不安から従来は12か月分の在庫を確保していたが、現在は供給が安定したため、必要な在庫数を8か月分に削減したことによるものとの回答がありました。

次に、農地費における工事請負費について、ゲート整備工事及びゲート改修工事の具体的な内容は何か尋ねました。

所管課からは、ゲート整備工事は植木地区に転倒ゲートを新たに設置することにより浸水対策を強化する。ゲート改修工事は小野牟田井堰のゲ

ート修繕により、劣化したゴムと塗装を改修するとの回答がありました。

次に、プレミアム商品券発行事業費補助金について、プレミアム率を30%で設定した理由は何か尋ねました。

所管課からは、30%のプレミアム率を設定している近隣自治体が増加しており、臨時交付金の活用状況も踏まえて、この率に決定したとの答弁がありました。

採決にあたっては、ごみ収集やし尿処理関係の業務については、直営で行うべきであるとの反対討論が行われ、採決の結果、可決すべきものと決定しました。



令和8年度直方市水道事業会計予算について

業務委託による経費削減に